

○地元自治体では、**市内から東海北陸道へのアクセス性が向上し、地域経済の発展に寄与する**など期待しています。

○地元企業から、**生産性向上や物流の効率化**など、期待の声が寄せられています。



※西尾張中央道は、一宮市を起点とする(主)岐阜稲沢線および(主)一宮蟹江線をはじめとする県道の各一部で構成される
 ※地理院地図(国土院地図)(<https://mapps.gsi.go.jp/>)をもとに、愛知県が加工

地元自治体からの声

- ・IC周辺は産業拠点地域であり、近年**企業立地候補地**として注目を浴びています。(一宮市)
- ・生産性の向上や物流の効率化において**当地域の活性化**を期待しています。(一宮市)
- ・周辺工業団地等から**高速道路へのアクセス性が向上し、物流の効率・広域化**が図られます。(稲沢市)
- ・稲沢の呼称が付いたICとして、市民に親しまれ、**地域の活性化**に期待しています。(稲沢市)



地元企業からの声

- ・西尾張中央道をはじめとした**周辺道路の渋滞緩和**に期待しています。(A社)
- ・交通分散による**西尾張中央道や名神(一宮IC～一宮JCT)の渋滞緩和**に期待しています。(B社)
- ・**岐阜・富山方面への輸送時間が短縮、高速を利用した業務効率化**を検討しています。(B社)

